



平成 30 年度

小規模多機能型居宅介護 サービス評価

小規模多機能ホームおあしす重久

◆事業所自己評価

◆小規模多機能型居宅介護「サービス評価」総括表

平成 31 年 3 月 25 日

小規模多機能ホームおあしす重久

霧島市国分重久 411 番地 3

電 話 0995 (48) 5866

FAX 0995 (48) 5877

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 30 年 1 月 7 日 (19:00 ~ 21:00)

1. 初期支援 (はじめのかかわり)

メンバー 13名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	10人	3人	0人	0人	0人

前回の改善計画	
①新規利用者様は不安があることに留意し意識してコミュニケーションを多く図り関係構築に努める。 ②利用者様を知る努力をする。	
前回の改善計画に対する取組み結果	
①新規利用者様に対しては、ご利用者様を知る為に、スタッフから積極的なコミュニケーションを図っている。	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	9	4	0	0	13
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	4	9	0	0	13
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いで声掛けや気遣いができていますか?	9	4	0	0	13
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	7	3	1	0	13

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
①利用開始までにミーティングや連絡帳を利用し情報共有を行っている。 ②ご家族に対しては、送迎時や訪問など利用してご家族からの要望や意見、ご利用者様のご自宅での過ごし方などお聞きしている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
①管理者やケアマネジャーが対応している。 ②ご家族が希望したりする要望などは、ご家族の役割としてご家族にお願いする事もある。 ご家族との関係が切れたり離れたりしない為でもある。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
①今後は、スタッフリーダーを始め他のスタッフについても関わりを持ってもらうようにする。 ②在宅生活を継続していただけるようにご利用者様やご家族が出来ない所を支援させていただき出来る事に関しては、していただくように声かけや話をしていく。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 31 年 1 月 7 日 (19:00~21:00)

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)

メンバー 13名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	7人	6人	0人	0人	13人

前回の改善計画

日々の関わりで得た利用者様の「～したい」は関わった職員が確実に記録に残す。口頭申し送り等があった場合は、互いに記録の声かけを行う

前回の改善計画に対する取組み結果

利用者様の「～したい」を聴き取り記録へ残し、全職員で積極的に取り組むことが出来た。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか?	3	9	1	0	13
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	3	10	0	0	13
③	本人の当面の目標「～したい」を目標とした日々のかかわりができていますか?	2	11	0	0	13
④	実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	5	5	3	0	13

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ①日頃の関わりの中で利用者様の「～したい」を聞き取れるようにしている。
- ②基本情報やケアプランから利用者の「～したい」を実現出来る様にしている。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ①全員の「～したい」が把握できていない。
- ②利用者様の「～したい」を記録できていない事もあった。
- ③利用者の「～したい」が上手く聞き出せていない。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

- ①日頃の関わりから1人でも多くの利用者の「～したい」を記録に残して職員で共有して行く。
- ②

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 31 年 1 月 7 日 (19 : 00 ~ 21 : 00)

3. 日常生活の支援

メンバー 13 名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	6 人	6 人	1 人	0 人	13 人

前回の改善計画
①利用者様の「以前の暮らし」を 7 個以上把握する。
②日々の関わりで得た新たな情報は記録に残す。

前回の改善計画に対する取組み結果
①利用者様の「以前の暮らし」を 7 個以上把握出来ている職員が増えてきた。記録に残しミーティングで情報を共有して「以前の暮らし」を把握出来ている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が 10 個以上把握できていますか?	4	7	2	0	13
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	10	3	0	0	13
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	7	6	0	0	13
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	11	2	0	0	13
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	5	8	0	0	13

できている点 200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
①日頃の状態把握を行い、表情や体調の変化などすぐに気づくことが出来ている。
②ミーティングや申し送りなどで職員は情報共有を行い、利用者様の異常に気づく事が出来ている。

できていない点 200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
①体調不良の場合は、病院受診等を行い、対応できているが気持ちの変化には、即時的な対応が出来ていない。
②以前の暮らしを 10 個以上把握できていない。情報収集が足りていないから 10 個以上の把握出来ていない。

次回までの具体的な改善計画 (200 字以内)
①情報収集を行い、利用者様を知り 8 個以上を把握する。
②新たに得た情報は記録に残し、職員間で情報共有を行う。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成 31 年 1 月 7 日 (19:00~21:00)
4. 地域での暮らしの支援	メンバー	13名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	10人	3人	0人	0人	13人

前回の改善計画	
①地域との関わり (知人、友人、関係者、大切な人、行事等) についてもしっかりと情報収集し、随時記録を残し、更新していく。 ②送迎や訪問、その他の機会などで、地域の方々とお会いした時は挨拶等交流を図る。	
前回の改善計画に対する取組み結果	
①地域との関わりは、情報収集を行い、ミーティングや連絡帳、個人記録などに記入を行っている。 ②送迎や訪問など地域の方々積極的に挨拶等の交流を進んで行っている。	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	5	8	0	0	13
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	8	4	1	0	13
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	3	8	2	0	13
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	3	2	7	0	13

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
①ご家族との関係や地域とのつながりは自分達に関わる前の関係を崩さないように心がけて私達もチームの一員として、一緒に利用者様を見守っていくように心がけている。 ②地域の行事に積極的に参加を行い、おあしすの行事に参加していただくようにしている。 ③自分達からあいさつをはじめ、コミュニケーションを取る様にしている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
①民生委員の方々にお会いしたことが無く、把握できていない事もあった。 ②地域資源について、もっと活用できる利用者様がいる。 ③地域資源を把握出来ていない。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
①地域との関わりを積極的に行っていく。地域行事への参加をして、交流を行う。 ②地域資源の活用を進めてご利用様と地域を繋ぐようにする。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成 31 年 1 月 7 日 (19:00~21:00)
5. 多機能性ある柔軟な支援	メンバー	13名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	6人	3人	4人	0人	13人

前回の改善計画	利用者様や家族、関わる方々から話を聴き、本人を取り巻く資源（人や場所、物）を知りマップ化する。（目標7名）
前回の改善計画に対する取組み結果	①職員から積極的に話を行い、利用者様を取り巻く資源を知り、記録や連絡帳などに記入して、職員で情報共有が出来た。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	9	2	2	0	13
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	10	3	0	0	13
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか?	10	3	0	0	13
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	11	2	0	0	13

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
①利用者様やご家族様の要望など情報共有を行い、利用変更など随時行っている。 ②地域の方やボランティアの方々と協力をして頂き臨機応変に対応している。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
①ご本人を取り巻く環境をマップ化できていない。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
①マップ化できていない利用者様もいる為、記録やミーティングなどはもちろん送迎時や訪問時に、情報収集を行うことが出来る。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 31 年 1 月 7 日 (19:00~21:00)

6. 連携・協働

メンバー 13 名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	5 人	0 人	3 人	5 人	13 人

前回の改善計画
事業所がある地域以外に住んでいる利用者様に対しても、大切にしていた地域行事や活動を聞き、その情報収集を行い参加できるように支援する。

前回の改善計画に対する取組み結果
①事業所がある地域以外に住んでおられる利用者様に対しては、管理者、計画作成担当者が利用者様やご家族、地域の方々に聞き取りを行い、情報収集し記録している。職員との情報共有が上手く出来ていなかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	その他のサービス機関（医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所）との会議を行っていますか？	1	2	6	4	13
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか？	1	0	1	11	13
③	地域の各種機関・団体（自治会、町内会、婦人会、消防団等）の活動やイベントに参加していますか？	10	2	1	0	13
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか？	11	1	1	0	13

できている点 200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
①訪問看護や福祉用具業者等を交えた会議は定期的で開催しており、協力して利用者様をお支えしている。
②自治会に加入しており、総会や夏祭り実行委員会等に参加している。また、地域行事には、利用者様と一緒に参加している。
③行事など重久保育園の園児達が慰問に来てくださり世代間交流を図るようになった。また、自主サロン活動を定期的で開催しており、地域住民の皆様が毎月 20 名ほど訪れてくださっている。

できていない点 200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
① ①で言う会議には、自宅で開催されるケースが多く、管理者や計画作成担当者が開催している。体制的に職員参加は難しい事もある。職員も参加することもあるが、聴き取り及び記録参照が多い。
②会議が開催される場合、事業所としての判断が必要なケースを伴う事も多々ある為、管理者やライフサポートワーカーが参加することが望ましいが会議がある事やその内容等の共有は必要であると思う。

次回までの具体的な改善計画 (200 字以内)
①事業所がある地域以外に住んでおられる利用者様に対しても、大切にしていた地域行事や活動を聞き、その情報収集を行い参加できるように支援する。
②その情報収集したものを職員と共有出来るようにミーティングや連絡帳の活用を行う。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 31 年 1 月 7 日 (19:00~21:00)

7. 運営

メンバー 13名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	8人	3人	2人	0人	13人

前回の改善計画
①自主サロン活動「おあしす倶楽部」定期開催する ②ミーティング時又は個別でも勇気を出して自分の意見をしっかりと伝える
前回の改善計画に対する取組み結果
①定期的に自主サロン活動は、開催しており地域住民の方々毎回20名ほどの参加がある。 ②自らの意見が言えない職員がいる事も事実であるが司会進行して行く中で発言を出来るようにミーティング等を進めている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができているか?	7	4	2	0	13
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	8	4	1	0	13
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	8	4	1	0	13
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?	10	3	0	0	13

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
①	①昨年の地域評価で出たご意見をスタッフに周知し、実行している。 ②地域活動、地域行事に積極的に参加している。 ③自主サロン活動については、毎月開催しており毎月20名ほどの参加されている。

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
①	①解決する目的ではなく職員間での愚痴で終わってしまう事があり、不便なことや気になることなど前向きに改善を目的とした意見として出して欲しい。 ②ミーティング等で意見を言いにくい事がある。

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
①	①前向きに改善を目的として意見が言える環境作りを行う。 ②ミーティング等での意見を言えるようにミーティングを工夫する。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 31 年 1 月 7 日 (19:00~21:00)

8. 質を向上するための取組み

メンバー 13名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	9人	4人	0人	0人	13人

前回の改善計画
ヒヤリハットへの意識をさらに高め、互いに声をかけあいながら発見者が記録を書く
前回の改善計画に対する取組み結果
①ヒヤリハットの意識を高める為に、職員同士が意識して話し合いながら管理者に報告してヒヤリハットを記入している。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	研修 (職場内・職場外) を実施・参加していますか	6	7	0	0	13
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	6	4	3	0	13
③	地域連絡会に参加していますか	0	2	0	11	13
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	11	2	0	0	13

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
①内部研修については、職員会議、ミーティングの際に行っている。参加していない職員には、資料配布を行っている。	
②外部研修については、正規職員のみ参加している。	
③ヒヤリハットや事故報告書等全職員で取り組んでいる。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
①外部研修については、パート職員が参加出来ていない。	
②内部研修については、職員会議やミーティング等に欠席により資料配布のみになってしまっている。	
③リスクマネジメントについては、徐々に意識が高まっているが、さらなる意識向上が必要。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
①ヒヤリハットや事故報告書等への意識をさらに高め、お互いに声を掛け合いながら発見者が記録する。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 31 年 1 月 7 日 (19:00~21:00)

9. 人権・プライバシー

メンバー 13名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	10人	3人	0人	0人	13人

前回の改善計画

- ①トイレのお声かけ (パット類持ち運び含む) は他者に知られないように配慮し、利用者様に恥ずかしい思いをさせない。
- ②利用者様の個人情報が記載されているケア記録等は、記録する時以外は所定の棚にしまっておく。

前回の改善計画に対する取組み結果

- ①職員の意識が変わっており、声かけのやり方、他人へ知られないように配慮など職員が考え行動している。
- ②個人情報が記載されている物については直すように心がけている。記録物に対しては白紙などを上に置くようにして配慮を行っている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	身体拘束をしていない	13	0	0	0	13
②	虐待は行われていない	12	1	0	0	13
③	プライバシーが守られている	8	5	0	0	13
④	必要な方に成年後見制度を活用している	6	2	5	0	13
⑤	適正な個人情報の管理ができている	9	4	0	0	13

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ①利用者様が恥ずかしい思いをしないように心がけている。
- ②プライバシーについて、声かけなど、排泄時の配慮は良くできている。
- ③成年後見制度については、勉強会を行っており理解を深めている。必要であればすぐにご提案する。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ①スピーチロックにあたる「ちょっと待って下さい。」等がついつい出そうになってしまうことがある。
- ②成年後見制度については、勉強会を行っているが理解できていない。
- ③個人情報保護には注意しているが記録中に急に呼ばれた際など、そのままになっていることがある。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

- ①スピーチロック等にご気をつけ職員同士声を掛け合う。
- ②記録等個人情報が記載されている物は、所定の棚に直し、急な呼び出しがあっても裏返すなどの配慮を行う。

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	株式会社 メディコープ	代表者	代表取締役 中道 浩二	法人・ 事業所 の特徴	「もうひとつのわが家」と思っていただけよう利用者様を中心に家庭的な雰囲気作りに努めています。利用者様の得意なことを發揮して頂けるようにしています。職員は利用者様やホームのために自分ができることを考え、力を發揮してくれています。また、地域と積極的に関わり、地域に根ざした事業所を目指しています。
事業所名	小規模多機能ホーム おあしす重久	管理者	有馬 祥貴		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	1人	0人	1人	1人	1人	1人	1人	1人	0人	7人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	自己評価、事業所評価は常勤職員全員で取り組む。	・昨年度よりも多くの常勤職員で取り組むことが出来た。	・個人チェックの回答にしっかりと一人一人の個人評価が反映されていると感じました。	自己評価、事業所評価は常勤職員全員で取り組む。
B. 事業所のしつらえ・環境	運営推進会議やその他の機会で見学の場を設け、事業所を見ていただく。 ・整理整頓を心がける。	・事業所の見学の機会を特別設けることはできなかったが、地域のひろばの時等、見学をされた方もいた。 ・整理整頓については、その都度片付けるように職員同士声を掛け合っているが出来ていない所もある。	・明るくすっきりとした清潔な施設と感じる。 ・建物内もとても綺麗で、嫌な臭い等も感じない。 ・利用者様にとってもとても気持ち良い空間になっていると思う。	・運営推進会議やその他の機会で見学の場を設け、事業所を見ていただく。 ・整理整頓を心がける。
C. 事業所と地域のかかわり	事業所やまちかど介護相談所について、地域の集まりなどで宣伝させていただく。	・まちかど介護相談所について、色々な地域で宣伝させていただいたが、まだ知らない人が多い。 ・事業所は大分周知されていると思っていたが、まだ知らない人が多かった。	・地域の夏祭りへの参加等積極的に地域との関わりをもち地域貢献を行いながらの活動報告を聞いています。 ・事業所で地域の方を対象としてイベントを開催されたり地域へ出向く事も向かえる事もしっかりとされています。 ・他施設のイベントにも参加していただき、利用者の方々が健康等に対し前向きに学ぼうとされている姿を見ると日頃のスタッフさんの関わりが素晴らしいと思います。	事業所やまちかど介護相談所について、地域の集まりなどで宣伝させていただく。

D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み	事業所の広報誌（おあしす便り）や運営推進会議での取り組みの報告は、主に行事のことが中心だったため、日常の様子も知っていただけるように工夫する。	事業所の広報誌（おあしす便り）や運営推進会議での取り組みの報告は、主に行事のことが中心だった。日常生活については、報告できていなかった。	・夏祭りの参加やおあしす重久主催のイベント等地域へ出向く事も地域の方を集める事も出来ていると思います。利用者さまも地域の方々を出迎えている様子も事業所報告で分かりました。地域の広場等の利用者様以外の地域住民を対象とした取り組みをしっかりとされている様子が分かりました。	事業所の広報誌(おあしす便り)や運営推進会議での取り組み報告に日常の様子をもっと知っていただけるように工夫する。
E. 運営推進会議を活かした取組み	<ul style="list-style-type: none"> ・自治会だけでなく、東その山地区の民生委員にも運営推進会議のお声かけを行い、互いに連携を図れるよう関係構築に努める ・地域のお困り事の情報を集め、可能であれば協力させていただく。 	・加入自治会のみでの参加で民生委員も三名のお声かけにとどまっている。	・中々関わっている地域の方を繋ぐ機会が少ないのですが、また相談させていただく事もあると思います。	近隣の自治会や民生委員関係機関など運営推進会議に参加していただけるようご案内して行く。
F. 事業所の防災・災害対策	事業所の防災訓練に地域の方の参加を呼びかける	年二回の避難訓練を実施しているが地域への参加の呼びかけは出来ていない。	・普段より地域とも関わりのある事業所なので災害時は、とても頼りになる存在だと思います。	避難訓練の際に地域の方々に参加を呼びかける。